



本日のプログラム

2021年3月31日(水)

通算第2964回例会

本年度第31回

場所:瀬戸商工会議所
例会次第

- ・開会点鐘
- ・「我等の生業」
- ・出席状況
- ・会長挨拶
- ・行事
- ・誕生日・結婚記念日祝福
- ・報告事項
- ・委員会報告/その他の報告
- ・卓話 会長エレクト 鈴木政成君
「PETS報告」

前回例会記録

2021年3月17日第2963回例会

・出席報告 55名中40名

出席率 72.72%

・ご夫人誕生日

伊藤英彦君ご夫人芳子様

加藤唐三郎君ご夫人みどり様

・結婚記念日

牧才サム君 加藤捷君 梶野輝雄君

寺田悟君〔祝50周年〕 小池芳樹君

玉井徹君 山本英雄君 増岡錦也様

・行事 ・ベネファクター感謝状および

ピンバッジ授与 … 梶野輝雄君

・次年度地区出向者 委嘱状授与

①加藤陽一君

・地区諮問委員会 委員

・立法案審議委員会 委員

・資金管理委員会 委員長につ

いては3/7 地区チーム研修

セミナーにて授与

②青山貴彦君

・地区ホリオプラス/地区職業研修

チーム委員会 委員長について

は3/7 地区チーム研修セミナー

にて授与

③田中靖達君

地区RLYA委員会 副委員長

④澤田武憲君

地区RLYA委員会 委員

・卓話 澤田 武憲君「地区大会報告」



第2963回例会挨拶 会長 松村晋也君

皆さん、こんにちは。本日は瀬戸ロータリークラブ第2963回の例会であります。先週からこの通常例会にさせていただきました。まず通常例会かWEB例会にするかということなのですが、勿論、国から緊急事態宣言や県独自の緊急事態宣言が出たら当然WEBにさせていただきます。それから解除と同時に通常例会に移行していくことになると思います。ただ問題は、ステージ4くらいになると緊急事態が出るようなので、ステージ3から徐々にWEB例会を考えなければいけないと思います。基本的には世間の色々な動きであるとか或いは会員の皆様のご意見や理事、役員のご意見で最終的にWEBの例会になっていくわけです。3ヶ月やりましたので、だいぶノウハウが出来ておりまして、あまりギリギリではなく、少し余裕をもってWEBの例会にしていっても良いのではないかなんと思っています。それから次に解除の時ですが、解除の後のすぐの通常例会はなかなか難しく、食事の時、会場の設営など色々ありますので、解除された次の週はまだWEBでその次から通常例会ができると思っています。今日も皆さんにお手伝いしていただくということで、本当にこれからも是非協力をしていただきたいと思っていますし、ご理解いただきたいと思います。

それから今月12日、旧日本山中学跡に瀬戸SOLAN小学校が開校しまして、その開校式に呼ばれて行ってきました。瀬戸北ロータリー、瀬戸ライオンズの会長も出席してたので、名刺交換をして瀬戸ロータリーのPRをしてきました。

14日には、愛知県の国際展示場で地区大会がありました。それは今日、澤田武憲君に報告をしていただきますが、岡部ガバナーが並々ならぬ熱意をもって開催したということで、その熱意が伝わるような地区大会でした。

今日は会長挨拶として以前NHKテレビで取り上げられていた長野県白樺峠で見られるタカの渡りについてお話ししたいと思います。

時期的には11月の頃、これから本格的な冬になるという時に、長野県白樺峠にいるタカは北アルプスを越えて最南端の乗鞍岳を目指し移動します。これをタカの渡りと言います。このタカの渡りについて最大の難関は3000メートル級の山々がそびえ立つ北アルプス越と言われております。その時、白樺峠に生じる上昇気流が必須の条件になるそうです。ある晴れた朝、一羽のタカがずっと天空を目指してまっすぐ上っていくのです。すると、それに遅れまいと百羽ほどのタカがずっとまっすぐ上っていく、丁度その姿が蚊柱ならぬ、これをタカ柱と称するそうです。私はちょうどテレビで見ていて、これはロータリーにも言えることではないかと瞬間に思ったわけです。タカという鳥は、鳥の仲間では王者に近い鳥で常日頃は単独で行動し群れて行動することはないそうです。ところがこのタカの渡りの時だけは百羽ほどのタカが優先劣後のないようにお互いにお互いのことを見守りながらその渡りを成功させるわけです。私はこのロータリーに似ていると思ったのは、ロータリアンというのは皆さん一國一城の主でございます。常日頃は群れるわけではありません。ところが何か事があると、例えば大きな事業、イベント、瀬戸ロータリーであれば50周年の記念事業、ガバナー輩出の諸事業、ガバナー補佐のIM、それからRYLA、今回の60周年の記念事業と本当に皆さんが一致団結してこの大変な事業を成功させていくわけでありまして。元々皆さんは個々の能力が高い人だと常々思っておりますが、その高い人たちが一致団結すればかなり大変な事業でも成功させるということを今までに経験しているわけです。これからも55名の会員が見えない糸で結ばれて何か一致団結してやればかなりの事業をやっていけるのではないかと、成功に導くのではないかと、タカの渡りを見て思ったわけです。今日はタカの渡りとロータリーの結束力という話をさせていただきます。これで会長挨拶とさせていただきます。



さようならチェリムさん!

澤田 武憲君 「地区大会報告」



2020-21 年度 国際ロータリー第 2760 地区の地区大会が、2021 年 3 月 14 日 日曜日に開催されました。その参加報告をいたします。

今年の地区大会は、テーマを「ニューノーマル時代の hybrid な大会を目指して」として、知立ロータリークラブをホストクラブとして、一昨年に完成したばかりの常滑市セントレアにある、Aichi Sky Expo を会場に開催されました。本大会は、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、日程の変更や度重なるプログラムの変更など、大変厳しい状況での開催となり、関係各位の多大なるご尽力をいただき、その大変さを想像すると地区大会を開催していただきましたこと、心より感謝申し上げます。

私は、当日の朝の所用がありましたので、単独で会場に向かいました。電車を降り、10 分ほど歩いていくと、大変すばらしい会場が見えてきました。会場の愛知県国際展示場 Aichi SkyExpo はとても大きな展示場で外から見るとおしゃれな倉庫のようでした。会場の入口では、コロナの感染対策の消毒や検温が徹底され、多くメンバーが暖かくお出迎えしていただき、安心して参加をすることができました。私は、地区大会初参加でしたので、よくわかりませんでしたが、例年の地区大会では 2 日間の開催日程であるとか、2 日目には昼食をとりながら会員相互の交流をする友愛の広場の時間があるそうですが、今年はコロナの影響で、簡素化できるところはできるだけ感染リスクの低いものに変更し、ニューノーマル時代に即した設営となっていました。入口から、直ぐ会場に入りました。



メイン会場は 6000 名以上が収容できる大展示場となっていて、そこに、広めに間隔をとった椅子が並べてあり、ここにもコロナへの対応があり、安心でした。私が入ると、ちょうどオープニングパフォーマンスが始まる所で、会場が暗転し、和太鼓ユニット光(こう)の華麗で力強い演奏のスタートで、本会議が始まりました。

本会議のセレモニーは、RI 会長代理の神野重行様が人力車に乗って会場を横断して入場するところから始まりました。そして、ガバナーの岡部努様から、ご挨拶と現況報告がありました。ご挨拶の要旨としましては、以下のようなものでした。

2020-21 年度ホルガー・クナーク RI 会長は「ロータリーは機会の扉を

開く」という RI テーマを唱えられました。若人たちが交え「機会の扉」を通じて多くの人々を招き入れましょう、というメッセージで、これまで以上に奉仕プロジェクトの推進を推奨されました。岡部ガバナーはこれを受け、地区方針を「行動するロータリアン！世界で何かよいことをしよう、TOGETHER!」—ロータリークラブの奉仕が、世界の平和につながってゆきます—とされ、本年度の活動をスタートしましたが、新型コロナ禍という想定外の甚大災害に見舞われ、ロータリーの活動も大きな制約を受けました。私たちはこれに適応していかなければなりません。地区大会も初めてリアルとIT同時配信によるハイブリッド型地区大会として行われます。様々な困難を乗り越え、この地区大会を企画・運営していただきました知立ロータリークラブの皆様及び関係者の皆様に心より感謝を述べられた、ご挨拶をいただきました。



地区大会議事としましては、報告事項として、「第1号 大会関連委員会報告」の中で、今大会の登録者数が3054名であったことなどが報告されました。「第2号 指名委員会報告」の2点がありました。

決議事項では、第1号か5号までの議案がありました。

その後、愛知県と知立市へ寄付目録贈呈が行われました。愛知県知事大村秀章様からは、ご挨拶を賜り、寄付目録として、愛知県の子供が輝く未来基金、子ども食堂の運営資金や金銭的な理由による進学を断念してしまう子供への支援などへのお礼をいただきました。また、現在愛知県が取り組んでいる、ジブリパークの建設、愛知県体育館の新築、中部国際空港の2本目の滑走路構築のための取り組みなど、アフターコロナ、ウィズコロナの時代に向けて、愛知を盛り上げていくべき各プロジェクトなどの紹介もありました。

知立市長の林郁夫様からは、幼児向け視覚検査機器の導入事業の寄付に対するお礼と祝辞をいただきました。

記念公演では、講師に東国原英夫氏を講師として「逆境を笑え」のテーマでご講演を賜りました。ご自身体験から、逆境の時こそチャンスと捉え、前向きに行動をすること。柔軟な発想レジリエンスを発揮することが大切であることなど、面白いエピソードを織り交ぜ、素晴らしいご講演を賜りました。東国原氏の夢として、小学校の卒業文集に書いたのは、「政治家とお笑い芸人になりたい。」だったそうです。何故なら、両方とも人を幸せにできるからと言う理由です。多くの逆境もありましたが、二つの夢を叶えることができたことは、大変すばらしい人だと思いました。

最後に、ガバナー特別プログラムがありました。ハイブリッド対談として、岡部ガバナーと前年度ガバナー伊藤様そして、2019-20RI 会長のマーク・ダニエル、マローニ氏はリモートで会談した様子が録画で流されました。テレビ番組のような編集になっていました。

初めて参加した地区大会でしたがコロナ禍の中工夫をした、ニューノーマル時代のハイブリッドな開催のテーマを具現化した、大変有意義な大会と感じました。

次年度地区出向者 委嘱状授与
加藤陽一君・資金管理委員会 委員長 他



青山貴彦君・地区ホリオプラス/職業研修チーム委員会 委員長

次年度地区出向者 委嘱状授与
田中靖達君・地区RLYA委員会 副委員長



澤田武憲君・地区RLYA委員会 委員



例会予定

……4月7日(休)……

パスト会長 梶野 輝雄君
「ロータリーでの思い出」

パスト会長 山本 英雄君
「The first, second and third impact
～ロータリーとの出会い～」

……4月14日(休)……

次年度会長 鈴木 政成君
「次年度会長方針」

……4月21日(休)……

次年度クラブフォーラム

ニコボックス報告

2021年3月17日例会

澤田武憲君の卓話を楽しみにしています。会長 松村晋也、幹事 加藤一夫
例会の下準備の皆様、本当にご苦労さまです。感謝で一杯です。寺田悟
妻の誕生日をお祝い頂きありがとうございます。伊藤英彦
家内の誕生日をお祝い頂きありがとうございます。長い間ご苦労様です。加藤唐三郎
結婚記念日をお祝い頂き有難うございます。増岡錦也
1971年3月21日が結婚記念日です。お陰様で50周年・金婚式を迎える事が出来ました。丈夫な体と強運をつけて産んでくれた両親と家内に感謝・感謝です。寺田悟
結婚記念日をお祝い頂き有難うございます。加藤捷

結婚記念日を祝っていただきましてありがとうございます。梶野輝雄
結婚記念日をお祝いいただきありがとうございます。小池芳樹
忘れていました。ありがとうございます。玉井徹
お祝い頂き有難うございます。いっそう大切さを感じています。山本英雄
所用により早退させていただきます。加藤太伸
本日早退させていただきます。與儀武蔵
澤田武憲君の卓話を楽しみにしています！
青山貴彦、青山稔、井上博、江坂正光、大竹一義、岡村肇、梶野輝雄、加藤克己、加藤克己(2021)、加藤恵子、加藤定江、加藤唐三郎、加藤眞言、加藤光哉、加藤陽一、金谷康正、小池芳樹、小林稔、鈴木政成、高橋信郎、田中靖達、玉井徹、寺田悟、野田由紀子、平松啓、増岡錦也、松本哲也、水野和郎、山口記由、山本英雄、與儀武蔵